



コープえひめ、松山興産(株)と締結 災害時などにおける協定

松前町は、生活協同組合コープえひめと4月2日に「災害時等における物資供給協力に関する協定」を、松山興産(株)と4月10日に「災害時における応急対策業務に関する協定」を、それぞれ締結しました。

生活協同組合コープえひめとの協定



「災害時等における物資供給協力に関する協定」は、地震、風水害などの災害と武力攻撃災害などが発生したときやその恐れがあるときに、食料品や生活必需品の供給について協力することを目的に締結されました。

調印式では、松本等理事長が「町内の配送センターをはじめとする地域を熟知した全国ネットワークや、阪神大震災・東日本大震災での支援実績を生かしていきたい」とあいさつ。協定を機に、さらなる連携を図っていくことを誓っていました。

松山興産(株)との協定



「災害時における応急対策業務に関する協定」は、災害時などでの石油類燃料の優先供給やその運搬の協力のほか、津波発生時の支援物資などの集積地と緊急避難場所の提供に関して協力することを目的に締結されました。町が協定において緊急避難場所に関する締結を結んだのは、初めてとなります。

調印式では、鳥井貞宏代表取締役社長が「できることから始め、地域を助けられる企業となりたい」と話し、さらに防災を進めるため、意識を新たにしていました。



迅速な行動に敬意を表して

伊予消防等事務組合消防本部が感謝状

伊予消防等事務組合消防本部は3月27日、心肺蘇生法を行って人命を救った(株)佐々木冷蔵(北川原)の浅尾裕介さん、岡村光恵さん、安岡晃さんに感謝状を贈りました。

3人は平成26年1月14日、会社を訪れた男性が突然倒れて心肺停止状態になったため、すぐに119番通報をして、救急隊が到着するまで心肺蘇生法を続けました。この3人の行動によって、倒れた男性は一命を取りとめ、社会復帰しています。



新生活がスタート 入園式・入学式

町内の小中学校の入学式は9日、町立幼稚園の入園式は11日に行われました。新入生たちは上級生らに温かく迎えられ、期待に胸を膨らませながら新生活をスタートさせていました。



1_みんなで手をつないで仲良く入場(古城幼稚園) 2_先生に名前を呼ばれて元気にお返事(松前幼稚園) 3_真新しい制服に身を包み、新たな希望を持って97人が入学(岡田中) 4_新入生の紹介。緊張したけれど、堂々と返事ができました(岡田小) 5_「上級生のお兄さん、お姉さんが学校行事を紹介してくれたよ」「今から楽しみだね」(松前小) 6_誓いの言葉。「実りある中学校生活を送ります」(松前中) 7_入学式終了。「あー緊張した」(北伊予中) 8_初めて入った教室で手に取った教科書。「これから頑張らなくちゃ」(北伊予小)



交通安全への決意新たに

松前町交通安全指導員委嘱式

松前町交通安全指導員の委嘱式は4月1日、松前町役場で行われ、代表して松前・北伊予・岡田校区の各支部長に、白石勝也町長から委嘱状と指導員証が渡されました。

今回委嘱された指導員は28人で、任期は平成26年4月1日から28年3月31日まで。指導員は、登下校時の街頭指導など、松前町の交通安全のために活躍します。



松前支部長
矢野 正次さん



北伊予支部長
仙波 康弘さん



岡田支部長
逸見 勝一さん